フォレスト・ニュース

森のひろば

NO.1010 22年4月

近畿中国森林管理局



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763 http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/

トピックス



箕面国有林で実施していく事業取組について、熱 心に説明を聞く「国有林モニター」の方々

管内の国有林モニター(76名)の代表14名 が出席し、「国有林モニター会議」を開催しました。

【企画調整室】平成22年3月4日に大阪府箕面市に所在する箕面国有林において、モニター会議を開催しました。当日は、箕面森林官より箕面国有林の概要説明を行い、続いて、箕面森林環境ふれあいセンター所長より「オクワガタの棲める森づくり」の取組について、現地案内を行いました。

また、現地見学の後、場所を箕面ビジターセンター に移し、意見交換会を行いました。

会議に出席された国有林モニターの方々からは、当 局で取り組んでいる森林環境教育、森林・林業行政へ の要望など様々な意見が寄せられました。

会議で寄せられた意見につきましては、今後の国有 林野の事業運営に反映し、国有林野が名実ともに「国 民の森林」となるように活かしていきたいと考えてお ります。



参加された国有林モニターの方々から寄せられた主 な意見は次のとおりです。

- ★「箕面体験学習の森」の取組が、箕面市内の小中学校や幼稚園に限定されているような感じがする。
- ★ 大阪市内でも、森林になかなか触れることが出来ない子供達がたくさんいるので、森林について勉強できる機会を作って欲しい。
- ★ 山の手入れをする事は、二酸化炭素の削減にも 繋がる。森を生き返らせるためには、伐採をしな ければいけないと言うことを、子供達に是非教え てもらいたい。
- ★ リサイクル法ができた頃は、家電ゴミの不法投棄をよく目にした。来年からテレビは地上デジタル化となるが、そうなれば、テレビを捨てる人も出てくると思う。国有林は、すごくきれいに管理されているイメージがある。
- ★ クヌギをたくさん植えたので、10~20年すると伐期がくる。炭にすると、二酸化炭素の排出量を約半分に減らすことができる。
- ★ 地元の工務店と山元が連携しているようなところでは、リーズナブルな価格で家が建つ。木材業界の流通システムを変えていかないと駄目だと思う。

地域ニュース

木の温もりを肌で感じた木工細工

【奈良森林管理事務所】 奈良市立六条小学校体育館において、4年生の児童136名を対象に、森林教室と木工細工を行いました。

六条小学校は、森林環境教育推進校に指定され、森 林を身近に感じるための体験を通して、森林環境を大

切にする気持ちと態度を育てることを目的に、校区内 にある奈良森林管理事務所の協力を得て学びたいとの 依頼により、本年度2回目となる森林教室を行いました。

はじめに、笹倉指導普及主幹がパワーポイントを用 いて、森林の働きと題し説明を行い、森林の水を蓄え る役割や土砂の流出を防ぐ役割、木材の有効活用や繰 り返し利用できる資源であることなど、森林の大切さ について学習しました。

続いて、各クラスに分かれて、森林からの恵みであ る間伐木や小枝、ドングリ等を使って、各自自由な発 想で木工細工を行いました。児童らは、たくさんの材 料の中から各自が好きな形の材料を選び、当所職員が 手伝いながら、かわいい人形ややじろべえ、小枝とド ングリを使ったアクセサリー、なかには2つ、3つと 作品を作るなど、それぞれが多彩な作品を完成しました。





児童を前に森の機能について説明する職員

完成した作品を高く上げて見せる児童達

児童から「とても楽しかった。お父さん、お母さんに 見てもらいます。」「家に飾って大切にします。」「材料 をたくさん持ってきてくれてありがとう。また、色々 と作りたいです。」「森林の大切さが改めてよくわかり ました。」等の感想が寄せられました。

関連ホームページ http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/nara/

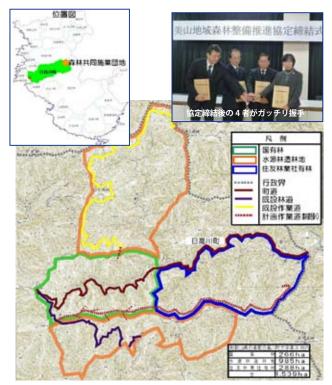
紀 州初 民・国連携 -森林共同施業団地-

【和歌山森林管理署】安珍清姫伝説で有名な道成寺や、 紀州備長炭生産量日本一で有名な和歌山県日高川町、 その中央部を東西に沿って蛇行して流れる日高川の支 流、最上流域の寒川地区に西ノ河国有林があります。

この地において紀州初となる民有林・国有林が連携 して森林整備を行う森林共同施業団地の設定に係わる 協定の締結式が、和歌山県日高振興局長、日高川町長、 紀中流域林業活性化センター所長の立ち会いのもと、 和歌山森林管理署長、住友林業(株)山林部小川山林 事業所長、独立行政法人森林総合研究所和歌山水源林 整備事務所長、美山村森林組合代表理事組合長の間で 行われました。

協定対象となる森林共同施業団地は、西ノ河国有林 における266haと隣接する住友林業社有林288

ha、美山村森林組合が管理し、和歌山水源林整備事 務所が費用の負担と技術指導をしている水源林造林地 985haの計1,539haとなります。



具体的には、平成22年度から6年間の森林整備実 施計画に基づき、効率的な作業路網の配置や計405 h a の区域で間伐等の森林整備を集約化して実施する こととしています。

初年度は国有林において、2,500mの作業道を開 設し、次年度から随時、水源かん養等の機能を発揮さ せるための間伐を実施します。その際の間伐の実施箇 所や時期については、森林所有者間で調整を図りなが ら、計画的な事業発注を行い、積極的な搬出利用を目 指します。また、伐採や搬出に係るコストや労力の軽 減のため、低コスト林業推進の基盤づくりにも取り組 むこととしています。

今回の協定締結に当たって、美山村森林組合の寒川 歳子代表理事組合長からテレビ局の取材に対して、「林 業界にとって、どうすれば使ってもらえる木を市場に 出せるかが大きな問題。国有林と一緒に事業するのは 大変有り難いし、自分達のレベルアップも考えてかん ばっていきたい。」と、国有林にとって心強いコメント をいただいたところです。

今後は、森林整備のための事業の円滑な実施を目指 すとともに、民国連携した施業団地化への取組をさら に推進することとしています。

関連ホームページ http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/wakayama/

あわら市立波松小学校で森林教室の開催

【福井森林管理署】福井署は、あわら市立波松小学校とボランティア団体の福井県フォレスト・サポーターの会との三者で遊々の森の協定を結んでおり、その活動の一環として、波松小学校で森林教室を開催しました。

低学年17名は、福井県フォレスト・サポーターの 会の指導でサクラの枝を使った鉛筆立てを作り、世界 に一つだけの作品を大事そうにしていました。

高学年14名については、小学校の近くの海岸沿いにマツを主体とした北潟国有林があることから、まず福井署職員がマツカサの種を遠くに飛ばすための仕組みや海岸林の防風、潮書・飛砂防備機能を盛り込んだ森林の公益的機能や木材生産機能についての話をしました。続いて工作に移り、ドングリの説明を交えながら、ドングリ・木の枝・円盤を使って子どもたちの自由な発想で、ストラップ、オブジェなどさまざまな作品を作ってもらいました。





森林が有する多面的機能の説明及び児童達との木工作品つくりの様子

感想文には、工作が楽しかったというのはもちろん、「植物のことや森林のことに興味を持ちました」「土砂崩れやなだれを防ぐ力があるとは思いませんでした」「冬に葉が枯れない木があることにびっくりしました」等、今まで知らなかったことを知った驚きの声が寄せられました。

関連ホームページ http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hukui/

鞍馬山・貴船山国有林で地元住民を対象 とする治山事業見学会を開催

【京都大阪森林管理事務所】 貴船神社及び鞍馬山・貴船山国有林において、地元住民を対象とする治山事業の見学会を開催しました。

見学会には、地元から、貴船神社宮司や貴船区長をはじめとする約20名が参加しました。当所からは、福田所長をはじめとする4名が運営に当たりました。

当日は、まず、貴船神社で福田所長から開会の挨拶

述べた後、「京都大阪森林管理事務所の概要」として、 国有林の歴史や事業内容などについて説明を行いました。続いて、野村治山調整官より「山地災害と治山事業」 として、鞍馬山・貴船山国有林の山地災害危険地区の 現状と対策、避難体制の重要性などについて説明を行いました。

貴船区は周囲を国有林に囲まれていることから、地元の方々は当所からの説明に、熱心に耳を傾けていました。貴船神社の高井宮司からは、「治山事業の実施に感謝する、貴船区においても、避難場所の確認と避難訓練の実施を進めるべきである」とのコメントがありました。



左写真:治山工事箇所の 現地を見学する参加者



上写真:福田所長による概要説明

左写真:工事の概要について 説明を受ける地元住民

説明の終了後、マイクロバスで、現在、治山工事を 実行中の箇所へ移動しました。現地では、赤木治山主 幹より、工事の概要について説明を行いました。更に、 次年度以降の事業計画箇所へ移動して、野村治山調整 官より、国有林内における山地荒廃の現状について説 明を行いました。

最後に、福田所長から、当所としては、今後も、地元からの意見を聴取しながら、地域の安全・安心を確保するための治山事業を実施していく考えであるので、引き続き、ご理解とご協力をお願いしたい旨閉会の挨拶を述べて、見学会を終了しました。

貴船区住民にとって、国有林は非常に身近な存在でありながら、これまで国有林における山地荒廃の現状や当所による治山事業の意義などについて、十分理解して頂く機会はほとんどありませんでした。今回の見学会により、治山事業の意義に対する認識を深めて頂くとともに、地域における防災体制の重要性に対する意識の高揚を図ることができました。

関連ホームページ http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/

「岡山エネオスの森」で森林・林業体験活動

中山国有林(岡山県久米郡久米南町)において、新日本石油(株)水島精油所社員及び家族による森林・林業体験活動を実施しました。当該地は、平成17年度に法人の森林契約を行い、台風被害地への広葉樹等植栽後は、毎年、同社社員により下刈や間伐等を取り入れたイベントを行っています。

当日は、エネオス及び家族より81名、当署及びグリーンOB会より10名が参加しました。

開会の挨拶の後、当署からは米戸次長が挨拶を行い、 その後、グリーンOB会松本会長が作業方法や注意事 項について説明を行いました。

作業は、遊歩道の整備班、倒木の整理班、そして小 学生や幼稚園児を主に工作班(大根鉄砲つくり)に分 かれて行いました。



遊歩道の整備では、以前に間伐した木などを使って傾斜地に階段を作設しました。殆どの方が初めての体験でしたが、人数が多かったこともあり短時間のうちに歩きやすい階段が出来ました。また、毎年下刈を行っている植栽地では、若干倒木等があったため、植栽木に支障のないよう、また、今後の作業がしやすいよう整理を行いました。



大根鉄砲つくりをするグリーン OB 会 ノコギリ等で倒木を整理するエネオス社員

大根鉄砲つくりはメダケと大根を使って簡単に楽しめる工作として親子で実際にやってもらいました。勢いよく「ポン」と音がすると子供さんから歓声がわき起こっていました。

関連ホームページ http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/okayama/

お知らせ

平成 21 年度近畿中国森林管理局における「林野公共事業の事業評価」の結果について

林野公共事業においては、事業実施の効率性・透明性の確保を図るため、「行政機関が行う政策の評価に関する法律」、「農林水産省政策評価基本計画」、「農林水産省政策評価実施計画」に基づき、必要性、効率性、有効性の観点から事業評価(事前評価)を実施しました。

詳細につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/jigyo_hyoka/00kikaku/21hyouka/21hyouka.html

平成 21 年度「地域管理経営計画」及び「国有林野施業実施計画」の公表について

国有林野の管理経営に関する法律(昭和26年法律第246号)第6条第1項、国有林野管理経営規程(平成11年農林水産省訓令第2号)第12条第1項の規定に基づき、「地域管理経営計画」、「国有林野施業実施計画」の策定を行ったので、同法第6条第4項において読み替えて準用する法第5条第4項の規定により公表します。

詳細につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。 http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/ business/02keikaku/01keikaku/sinrinkeikaku/morikei100329.

「緑の募金全国一斉強調月間」の取組について (4月15日~5月14日)

html

近畿中国森林管理局では、近年高まりつつある国民 の森林への関心と理解をさらに深め、森林づくりへの 参加に結びつける様々な取組を行っています。

つきましては、地元の大阪市立都島中学校生徒と OAP テナント会の皆さんとの協働により街頭募金活動を実施します。

詳細につきましては、下記アドレスよりご覧下さい。

1. 日時: 平成22年4月16日(金) 16:00~16:30

2. 実施場所: JR環状線 桜ノ宮西口 (源八橋東詰側出口周辺)



http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/pdf/bokin2010_.pdf